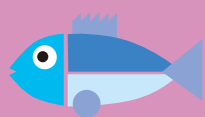


どき なに つか 土器って何に使うの？

じょうもんじ だい はじ た
縄文時代に使われ始めた頃の土器は、食べ
もの に どうぐ ねつ くわ
物を煮るための道具です。土器で熱を加えて
ちょうり ひろ
調理することで食べ物のレパートリーが広が
りました。

や よいじ だい こめづく ひろ
弥生時代に米作りが広まると、土器は米を
煮たり蒸したりするのに使われました。神様
へのお供え物に高坏を使用したり、亡くなっ
た人を埋葬するために壺を使ったり、食事以
外 がい さまざま ばめん
の様々な場面で土器が使用されました。

縄文時代の人々はこんなものを土器で
料理していたといわれているミミ！



魚



野鳥の肉



野草・海藻



貝



木の实



ヤマイモ類

ふかばちがた
深鉢形土器つぼがた
壺形土器